

2018春季生活闘争

J R 連 合 F A X ニ ュ ー ス

No. 66

2018年3月19日

日本鉄道労働組合連合会

JREユニオン妥結

ベア 基本給×0.25%

(平均1,328円)

定期昇給（昇給係数4）を確保

JREユニオンは、3月16日、2018春季生活闘争における最終の団体交渉に臨んだ。

席上、会社側は賃金引上げについて、①定期昇給（昇給係数4）の実施、②基本給改定（ベア）は、基本給に0.25%を乗じた額の加算、③初任給を5,000円加算、④平成26年4月1日から平成30年3月31日までの採用者の基本給調整、の実施を回答した。

2018春季生活闘争におけるベア要求のあり方をめぐっては、JR東労組がスト行使を公表したことなどから、職場内に大きな不安を抱かせる状況が続いていた。

JREユニオンは、一貫して、ベアの実施にあたっては、成果配分・社会状況の変化・生活維持向上分などを考慮し、毎年その都度、ベアの方法と規模は労使交渉で行うことを主張し、組合員の頑張りや会社業績を反映させた満額回答を求めてきたが、これまでの経緯を踏まえ、これ以上進展は望めないと判断し妥結した。